

道の駅なみえにて 「第1回なみえ水素まつり」を開催



スムーズな走りを体験



実験に興味を持つ子供たち

「なみえ水素まつり」は、幅広い世代の皆さんに水素の普及啓発を行うことを目的としており、第1回となる8月22日は、主に子供たちを対象としたイベントを開催しました。福島県内初走行となる「水素で走るカート」は、子供たちが実物さながらのデザインの水素カートを運転し、水素を身近に楽しく感じる体験となりました。また、「水素燃料電池教室」では、水を電気分解して水素を製造し、水素を燃料電池としたラジコンを走らせ、楽しく水素について学びました。そのほか、水素のある生活を体験できるゲームや、水素で走る燃料電池バス「SORA」、水素キッチンカー、水素を燃料電池とした移動式給電・発電バスの展示も行いました。次回は、FH2R（福島水素エネルギー研究フィールド）の見学など、より幅広い世代の皆さんを対象としたイベントの開催を予定しています。

問 産業振興課新エネルギー推進係 TEL 0240(23)5713



なみえ創成小学校・中学校の今を伝える
なみえ創成通信

学校の基本理念 子どもたちの生きる力と夢を育み、地域の未来を切り拓く学校

学校図書室の本が増えました！

避難先で再開後、閉校となった浪江小学校・津島小学校の本を譲り受け、図書室の本が増えました。夏休み中に県立図書館の皆さんから本の分類や整理の仕方などのご指導をいただき、蔵書の登録、分類番号・バーコードシール貼りなど、本の整理作業を行いました。大変時間がかかる作業でしたが、子供たちが本に触れ、手に取って喜んでくれる姿を思い浮かべながら取り組みました。



読書活動の充実のために

なみえ創成小学校・中学校
浪江にじいろこども園

合同運動会

日時：10月9日(土) 9時～12時
場所：なみえ創成小学校・中学校グラウンド（雨天順延）

※「新型コロナウイルス感染症」対策として、関係者のみでの開催とします。ご理解をお願いします。なお、運動会の様子は「学校ブログ」などでお伝えします。

なみえ創成小学校・中学校ブログ [なみえ創成](#) [検索](#)

問 なみえ創成小学校 TEL 0240(23)5335 問 なみえ創成中学校 TEL 0240(23)5336

東京2020パラリンピック 聖火フェスティバル種火起こしを実施

東京2020パラリンピックの聖火とするため、8月6日に道の駅なみえ「なみえの技・なりわい館」において種火起こしを行いました。種火として、伝統的工芸品である「大堀相馬焼」のガス窯の火を採火しました。採火した浪江町の火は8月12日にJヴィレッジにおいて、浜通り12市町村の火と統合され、その後、8月15日に郡山市で行われた出立式において、中通り・会津の火と合わせて、「福島県の火」として、東京へと送り出されました。

問 教育委員会事務局生涯学習係
TEL 0240(34)3941



ガス釜の火が聖火の一部に



各市町村で採火された火が並ぶ



東北楽天ゴールデンイーグルス 「がんばろう東北」 記念キャップ・ベース贈呈式

8月10日、双葉町産業交流センターにおいて、東北楽天ゴールデンイーグルス「がんばろう東北」記念キャップ・ベース贈呈式が行われました。

「がんばろう東北」シリーズは、東北楽天ゴールデンイーグルスが主催し、東日本大震災を風化させず、東北から元気を発信することを目的としたイベントで、6月18日～21日に行われた同イベントには、東北6県227市町村名がのぼりやLED看板に掲出されました。また、ウェルカムゲートの一部には町内で生産された「トルコギキョウ」が使用され、ゲートをくぐった先で開かれた「復興マルシェ」では、なみえ焼そばの販売を行うなど、町の復興の姿をPRしました。

今回の式典では、大熊町・双葉町・浪江町の3町それぞれに、石井一久一軍監督が試合中に着用したキャップと野球ベースが贈呈されました。今後は、キャップを道の駅なみえに展示するほか、野球ベースは町内のグラウンドなどで活用していく予定です。



贈呈式にはマスコット クラッチも登場



色鮮やかなウェルカムゲートが来場者を迎える

問 企画財政課企画調整係 TEL 0240(34)0240

誰でも気軽に利用できる便利なモビリティサービスが 浪江町で再び始まります



※写真は前回の実証実験時のものです

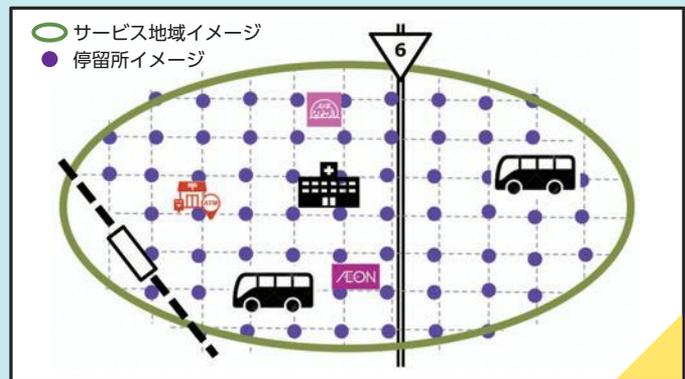
「なみえスマートモビリティ」が戻ってきます!!

地域を支える新たなモビリティサービスの導入に向けた取組が浪江町で続いています。今年2月に実施したモビリティサービスが大幅パワーアップし、11月1日(月)から、さらに便利になって戻ってきます。

第1弾は、11月1日(月)～12月18日(土)の期間に行われる予定で、自家用車での移動が困難な場合など、この先進的な「デマンド型旅客サービス」を使えば、誰もが自由に町の中心部を移動することが可能です。特に毎週木曜日と金曜日は、サービス時間を21時まで拡大、夜の町での楽しみ方も増えますので、ぜひ、皆様のご利用をお待ちしています。

令和3年度 なみえスマートモビリティ 第1弾 (11月1日(月)～12月18日(土))

- 乗車受付は8時から19時まで！
(土曜日は9時から開始／木・金曜日は21時まで延長)
- どなたでも利用可能で料金は無料！
(他の利用者と乗り合いになることがあります)
- サービス地域は浪江町中心エリア！
(権現堂、幾世橋)
- スマートフォン、またはデジタル停留所からクルマを呼び出し！
- 停留所は、どこからでも徒歩1分以内の場所を選べます！



なお、第2弾は令和4年1月7日(金)～2月4日(金)の期間を予定。浪江町全体を自由に行き来できるよう、サービスエリアを拡大します。さらに、お買物を自宅までお届けする宅配サービスもパワーアップして再開予定です！

参加登録方法や詳しい利用方法については後日お知らせします。サービスやスマートフォンの利用説明会・体験会を行いますので、お気軽にご参加ください。

また、実証実験期間に合わせて賑わいイベントを開催していきますので楽しみに。

普段はマイカーの皆さんも大歓迎！

公共交通でお出かけすると色々な偶然に出会うんだ。コロナが落ち着いたら、気軽に飲みに行くこともできるね！

昨年度の取組は、You Tubeのなみえチャンネルをチェックしてね！



問 企画財政課 TEL 0240(34)3657